

## 【テピアマンスリー今月の話題】2020年5月号

### ベトナム：2021年以降のエネルギー開発の方向性定まる

ベトナムの2021年以降のエネルギー開発の方向性が定まった。

共産党中央委員会は5月8日、現行の2007年開発戦略（決定1855号）の成果報告と、今年2月11日に発行した「2045年を見据えた2021年から2030年までの国家エネルギー開発戦略の方向性に関する決議第55-NQ/TW号」（決議55号）の詳細理解に関する会議を開催した<sup>1</sup>。より具体的な電力開発の方針を示す「2045年を見据えた2021年から2030年までの国家電力開発計画」（第8次電力開発計画＝PDP8）についても、昨年11月にアウトラインが可決されており、6月の公表に向け現在、同決議に沿うかたちで商工省による草案作成の終盤を迎えている。

今後の方向性に関して言えば、電力普及と安定供給が最優先されてきたこれまでの方針とは打ってかわり、再生可能エネルギー推進、スマートグリッドの導入、市場の自由化、省エネと環境保護が盛り込まれ、ベトナムのエネルギー開発が新たな段階に入ったことが示された。

#### 国家エネルギー開発戦略

5月8日の会議においてグエン・ヴァン・ビン共産党中央経済局長は、エネルギー開発は国家安全と経済開発における重要なインフラであり、常に一步リードする必要があるとした上で、今後は競争力、透明性、事業形態の多様性、（発電施設と送配電インフラ等の）足並みが揃った市場の構築と、全エネルギー種別における市場価格の導入が必要であると述べた。また、省エネと環境保護が重要な国策であり曖昧な奨励政策ではなく社会全体の責任であるとし、再生可能エネルギー、新エネルギー、クリーンエネルギーの優先的開拓と利用の徹底も必要であると語った。決議55号では、ASEAN域内で最先端のスマートグリッドシステムの構築と関連設備の国内生産を目指すことも示されている。

#### 決議55号における具体的目標値

項目	2007年開発戦略 (決議18-NQ/TW号)	2021年からの開発戦略 (決議55-NQ/TW号)	
		2030年	2045年
一次エネルギー供給量 約（百万TOE）	2010年：47.5～49.5 2020年：100～110	175～195	320～350

<sup>1</sup> EVN

(<https://evn.com.vn/d6/news/Quan-triet-Nghi-quyet-55-NQ-TW-cua-Bo-Chinh-tri-ve-dinh-huong-chien-luoc-phan-trien-nang-luong-quoc-gia-6-12-25584.aspx>)

	2025年：110～120		
総設備容量 (GW)	—	125～130	—
電力生産量 (億 kWh)		5500～6000	—
一次エネルギー供給量における再エネ比率	2010年 3% 2020年 5% 2050年 11%	15～20%	25～30%
最終エネルギー消費量 (百万 TOE)	—	105～115	160～190
一次エネルギー強度 (kgOE/1,000 USD GDP)	—	420～460	375～410
供給信頼度	2010年：99.7%	ASEAN 上位 4 位	
電力アクセス指数	—	ASEAN 上位 3 位	
製油量	2020年：原油 25～30 百万 t	国内需要の最低 70%を賄う	
石油備蓄量	2010年：45 日 2020年：60 日 2025年：90 日	90 日	
LNG 輸入能力向上 (年間輸入量)	—	80 億 m <sup>3</sup>	150 億 m <sup>3</sup>
最終エネルギー消費量における省エネ率 (BaU 比)	—	7%	14%
エネルギー活動における GHG 排出削減量 (BaU 比)	—	15%	20%

出典：2007年首相決定 1855/QĐ-TTg 号及び 2020年決議 55-NQ/TW 号より作成

## 第 8 次電力開発計画

グエン・マイン・クオン商工省エネルギー研究所電力システム開発室室長が昨年 11 月の Tap chi Dien luc (=電力誌) のインタビューで、第 8 次電力開発計画 (PDP8) の方向性について説明している<sup>2</sup>。同氏は、再生可能エネルギー比率は大きければ大きいほどよいとしたうえで、再生可能エネルギーの電源構成比率は段階的に増加するとし、再エネ市場の整備やインフラの整備を推進する予定であると述べた。また、電源についてはラオス・中国南部からの輸入のほか、原子力についても安全が確保できる場合には導入の可能性があると示唆した。現在、商工省により草案の作成が行われており、6 月に公表され国内外から広く意見が募集される予定である。

<sup>2</sup> Tap chi Dien luc/EVN

(<https://www.evn.com.vn/d6/news/Xay-dung-Quy-hoach-dien-VIII-Diem-gi-moi-6-12-24600.aspx>)

PDP8 の主な内容は以下の通り。

- ・電源構成は水力・石炭火力・ガス火力中心から太陽光・風力中心へ
- ・投資誘致策として、資金スキーム、プロジェクト入札、送配電網に関するの章を設ける
- ・ラオス、中国南部からの一定量の電力輸入
- ・再エネの電源比率は多いほどよいとし、6月の草案公表後に国内外からの専門家の意見を聴取の上決定する予定
- ・原発は安価で大規模、安定性があるため、安全性が確保できる場合には導入検討もあり得る<sup>3</sup>

(飯田まどか)

---

<sup>3</sup> 2019年11月 Tap chi Dien luc (=電力誌)による商工省インタビュー記事より